

平成30年5月16日

阿賀野市議会議長 高橋幸信様

総務文教常任委員会委員長 山口功位

### 所管事務調査報告書

本委員会は、平成30年第1回議会定例会において議決を経た、閉会中の所管事務調査を下記のとおり行ったので、会議規則第110条の規定により報告します。

#### 記

- 1 調査事項 安田学校給食センター施設整備後の状況について
- 2 調査期日 平成30年5月16日(水) 午後1時30分
- 3 調査経過

平成30年5月16日、岩村教育長、小菅総務部長、菅原総務課長、菅井学校教育課長、羽賀企画財政課長、渡辺管財課長、田邊税務課長、肥田消防本部消防長、佐藤会計管理者、長谷川監査委員事務局長並びに担当職員の出席を求めて本委員会を開催し、調査事項について現地調査及び担当課長、担当職員から説明を受け質疑を行い、意見集約を行いました。

#### 4 調査結果

移転前の旧安田学校給食センターは建築後35年が経過し抜本的な改善が必要になったことから、平成30年3月に旧山手小学校グラウンド跡地に移転改築され、4月から新施設の供用を開始しました。

新施設では5月1日現在、1日に858食、安田幼稚園、安田小学校、安田中学校、県立駒林特別支援学校へ給食を供給しています。それぞれの学校の給食の時間に合わせて約300食ずつ3回転する形で調理しているそうです。

1階部分は汚染区域と非汚染区域に区分され、衛生管理を徹底する構造となっています。汚染区域には原材料の受入れをする検収室や、食品の選別・剥皮・洗浄を行う下処理室等があり、非汚染区域には食品の切裁、煮る、揚げる、焼く等を行う調理室、炊飯室、和え物室等があります。同じ下処理室でも肉・魚、野菜、果物と、食材別にそれぞれ独立した部屋単位の施設配置を施すことで、食材搬入

から給食搬出までの一連の作業を効率的・衛生的に行える施設となっています。また、アレルギー食品調理室が専門に設けられ、より安全性の高い対応が可能となっており、現在食物アレルギー対応食は16食作っているとのことでした。

現在学校給食はなくてはならないものとなっており、子ども達も美味しい給食を毎日楽しみにしていることと思います。新しくなった安田学校給食センターは、安全安心で質の高い学校給食を安定提供できるよう、様々な機能が備わった施設となっていました。

以上、総務文教常任委員会の所管事務調査の委員長報告といたします。